



返礼品・ふるさと産品事業者募集 ふるさとの贈り物届けませんか

市は、ふるさと納税の返礼品とあやべ特別市民に送る「ふるさと産品」を募集しています。自慢の一品を全国の「綾部ファン」に届けませんか。

ふるさと納税

寄付額は年々増加

「ふるさと納税」とは、生まれ育ったふるさとや応援したい自治体に寄付できる制度です。寄付金の使い道を寄付者が選べることも、ふるさと納税の魅力のひとつ。本市は地域振興▽水源の里振興▽世界連邦推進▽社会福祉▽教育振興▽新型コロナウィルス対策の分野で寄付を受け付け、市の課題解決に活用しています。さらに、市外の寄付者に送る特産品などの「返礼品」も人気。市にとっては、返礼品を通じて市の魅力をPRする機会でもあります。ふるさと納税による本市への寄付は年々増加。昨年度は1262件9569万5千円で、過去最多の金額となりました。

インターネットに掲載し全国にPR

返礼品として募集しているのは、市内で生産している米や菓子、工芸品などの産品です。また、宿泊体験などのサービスも登録できます。

市は、ふるさと納税の受け入れを拡大するため、市窓口への申し込みに加え、4つのポータルサイト(イ

ンターネットのふるさと納税支援サイト)を設置しています。返礼品を登録すると、インターネット上に商品が掲載され、全国に向けて商品や

あやべ特別市民制度

特産品づくりが地域の活力に

「あやべ特別市民制度」は、本市出身者やゆかりのある人、関心のある人に市を応援していただく制度です。会員には年3回の特産品に加え、会報(ニュースレター)や市内飲食店の割引券などを送付。特産品を生産する地域の活力にもつながっています。



本年度の産品の一例。「ふるさとの味で、綾部を懐かしく思い出す」と喜ばれています

事業がPRできます。事業者は、広告費などの費用負担もなく、新たな販路開拓なども期待できます。返礼品の登録は随時受け付け中。返礼品にできるものには、一定の条件があります。まずは一度、企画政策課(42)4215へご相談ください。

リピーター獲得にも期待

同制度の会員は、本年11月末時点で全国各地に約1700人。会員に送る産品に採用されると、一定数の売り上げが見込めます。また、取り寄せやリピーター獲得にもつながり、商品を全国にPRするきっかけにもなります。

応募受付は1月18日(火)まで。大口生産に対応できない場合も、まずは一度ご相談ください。詳しくは、秘書広報課(42)4204へ。

来たれ! 30・40歳の綾部っ子

節目の成人式を開催

人生の節目の歳を迎える本市出身者や在住者が同級生とのつながりや絆を深め、ふるさとの良さを再認識する機会として「あやべ3040成人式(同実行委員会主催)」を開催します。

参加は事前に申し込みを

同成人式は令和4年2月11日(金)祝)午前10時30分から、西町一丁目のI・Tビルで開催します。対象は、本年度30歳(平成3年4月2日)〜平成4年4月1日(生まれ)と40歳(昭和56年4月2日)〜昭和57年4月1日(生まれ)を迎える綾部市出身者や在住者です。

参加を希望する人は、申込書を持って参加郵送、メール、ファクスで同実



市内に空き家を購入し、交流スペースとして改装しているつじさん(写真左)。本年5月「あやべ地域交流大使」に委嘱しました

また参加者には、市内の飲食店等ので使えるクーポン券3000円分を配布。クーポン券を使うことで、コロナ禍で元気を失った地域経済の活性化にもつながります。同成人式をきっかけに集まった友人と同窓会を開くなど、ぜひ利用ください。

同窓会等に使えるクーポンを配布

同成人式の式典は1時間程度で、綾部市紹介ムービーの放映やお笑いコンビ「シャンプーハット」のつじさんによる講演などを実施。会場に設置するブースでは、特産品の紹介・販売▽過去の広報紙の展示▽移住・定住支援施策の紹介▽自分が現在住んでいる場所に書き込みなどをする「同級生生息地マッピング」を行います。

冬来たりなば...



善聞 語録

「冬来たりなば、春遠からじ。」イギリスの詩人シェリーの『西風に寄せる歌』の一節で、今は不幸な状況にあってもじっと耐え忍んでいればいずれ幸せが巡って来る、という喩えである。冬を迎えるこの時季に当てはまるし、辛いこと、悲しいこと、大変なことも必ず乗り越えていける、だから何事も前向きに捉えて歩みを進めよう!と諭すこの言葉に、とりわけ世界を震撼させた感染症の出口の見えない禍中には随分と励まされたものだ。他にも「明けぬ夜はない」とか「止まない雨はない、そして後には虹がでる」など、言葉が蔵する力は決して小さくはない。

「死ぬこと以外はかすり傷だ!」

にもハツとさせられる。いろいろと悩みは尽きぬとも、それが生死に関わることかといえば、ほとんどは「No」。取って喰われるでもなく、進退窮まる訳でもないのに殊更悩んでしまうことを恥じ入る。

「私は失敗したことがない。ただ、上手くいかない方法を1万通り見つけただけだ」。これはトーマス・エジソンの名言。蓄音機や白熱電球を世に出した発明王の半生は失敗の連続であったが、それでも試行錯誤を繰り返して様々な偉業を残した。失敗が許されない行政にあってもこれくらいの気概は、と意を逞しくしたりも...

「風が一番高く上がるのは風に向かっているときである」「疾風に勁草を知る」。意味は少々異なるが、辛い時の励みになるという点では共通している。前者は文字通り逆風のときにこそ大きく成長できるという意味であり、後者は勁草(強い草)を引用して苦境にあるときこそ意志や節操が堅固であるかどうか分かる、ことを指す。いつの世においても歴史や格言に学ぶことは多い。

山崎善也(綾部市長)

綾部の茶産地賞に輝く

11月16～19日の4日間にわたり、静岡県で第75回全国茶品評会出品茶審査会が開催されました。本市は、成績優秀な市町村に授与される産地賞（1位）を、かぶせ茶の部門で受賞（3年ぶり6回目）。11月28日、埼玉県川越市で褒賞授与式が開催され、市に優勝旗が授与されました。

また、茶種別の褒賞では、1等1席（農林水産大臣賞）は逃したものの、1等2席（農林水産省生産局長賞）岡倉製茶場・中田義孝▽1等3席（日本茶業中央会長賞）両丹いきいきファーム▽1等5席（全国茶商工業協同組合連合会理事長賞）小西茶業組合・代表大槻正志一の3点が特別賞を受賞しました（敬称略）。



カードでSDGsの理解を深める

地球市民の集い（同実行委主催）が11月14日、西町一丁目のI・Tビルで開催されました。第1部は、世界連邦推進ポスター・作文コンクール＝本紙11月号参照＝の表彰式を実施。第2部は、



イマココラボ 2030SDGs公認ファシリテーターの俣野裕哉さんを講師に、参加者43人がカードゲームでSDGsを分かりやすく、楽しく学習しました。綾部小学校5年生の宮本康汰くんは「環境のことを考えて生活していきたい」と話しました。



人権について考える

市人権教育推進連絡協議会と市、市教委は、11月20日、里町の中丹文化会館で全綾部市人権教育研究集会を開催。351人が参加しました。

みんなの学び館理事長で子どもの学び館代表取締役でもある福永宅司さんが、22年間の教諭経験を基に一人芝居「ひかり」＝写真＝を上演。

「差別を知らないことが差別につながる。人権について学ば学ばほど、まちは温かくなる」と思いを語りました。



外国人と日本人が共に防災を学ぶ

市と綾部国際交流協会（堀川憲生代表）、京都府国際センターは11月21日、青野町のものづくり交流館で「やさしい多文化防災セミナー」を開催。日本人23人と外国人9人が、ハザードマップで避難場所などを確認したり、災害時に使う日本語を学習したりするなど、日本の災害と防災について一緒に学びました。



FMいかる

年末特別番組「伝えたい思い出の歌謡曲」

12月28日(火)午前9時～午後3時

1時間ごとにFMいかるのレギュラー番組を放送。各パーソナリティーが、人生を変えた曲、初めて買ったCDなどの思い出の曲を紹介します。リスナーからも思い出の曲にまつわるメッセージを受け付けます。



元旦寺山山頂国旗掲揚式

1月1日(土・祝)午前7時～

上野町の藤山（寺山）山頂で日本ボーイスカウト綾部第2団らが国旗と市旗、世界連邦旗を掲揚します。市民憲章の唱和や「平和の鐘」の打ち初めなども行われます。



消防出初式

1月9日(日)午前9時～
(パレードは午前10時ごろ～)

式典の後、青野町のあやべグンゼスクエア付近からパレードが出発。由良川花庭園で儀式放水を行います。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、式典の見学はご遠慮ください



第71回綾部市成人式

1月9日(日)午後1時～

市は里町の中丹文化会館で、綾部市成人式を開催します。

※詳細は市ホームページ参照

年末年始の催し

年末年始の主な催しと各施設の休館・休業日をお知らせします。

施設名	12月						1月						
	25 土	26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	31 金	1 土・祝	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木
市役所	休	休	開	開	休	一部業務は8:30～17:00、日直が受け付け。水道は緊急時に対応	開	休	休	開	開	開	開
クリーンセンター	開※1	休	開	開	開	年末特別収集あり(本紙11月号参照)	休	休	休	開	開	開	開
斎場	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
市民センター(あやべ日東精工アリーナ)	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
図書館	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
天文館	開	休	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
資料館	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
あいセンター	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
上林いきいきセンター	休※2	休	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
保健福祉センター	休※3	休	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
市立病院	休	休	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
あやべ健康プラザ	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
観光案内所	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
あやべ特産館	開	開	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開
あやべ温泉	開	休	開	開	開	開	休	休	休	開	開	開	開

※1＝家庭用ごみの持ち込みのみ受け付け ※2＝バス待合室は使用可能 ※3＝施設の使用は可能



約3kmのコースで、ふるさとの史跡や名所を巡ります。地域の再発見もあり、とても好評です。

—地域のイベントを教えてください—
11月は「公民館まつり」を実施。作品展や地元の児童の演奏、屋台などでにぎわいます。また「ふるさと散策ウォーキング」を同時開催し、毎回約300人が参加されます。

—地域の今後の展望は—
昨年11月に同地区在住・在勤の有志が「にじやたきらきらチャンネル情報局」を立ち上げて、地域の活動やスポーツ少年団の紹介などを動画配信しています。本紙9月号参照。地域の魅力を再発見できるので私も楽しみにしています。持続可能な地域づくりに大切なことは、地域の魅力を発信すること。連合会としても後押ししていきたいと思っています。人と人がつながり、交流の場を設けて、明るく楽しい地域づくりに努めています。

わがまち

自慢

このコーナーでは、市内12地区を順番に紹介します。

西八田地区

—どんな地域ですか—

南北に広く、自然豊かでのどかな地域です。北部は、田園風景が広がる農村地帯。南部は、国道27号線やJR淵垣駅を中心に、お店や企業などが集中しています。同じ地区内でも、環境が違うところが特徴です。

西八田地区自治会連合会長
能勢康司さん



ウォーキングが終わった人も「公民館まつり」に参加され、多くの人で盛り上がりがあります。
2年前に田楽研究所主催の「田楽学校」が、西八田小学校で開催され、連合会も協力しました。チェンソー教室や刈払機の実習、移住者の講演などを実施。市内だけでなく全国各地からの来場で、大いににぎわい好評でした。

追加接種の方針決まる

市は、国の方針が示されたことから、新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）に向けた接種計画を策定しました。追加接種は任意で、希望者は無料で受けられます。詳細は次のとおりです。



市ホームページ



接種対象者

2回目接種を完了した人のうち、原則8か月を経過した満18歳以上の綾部市民

※他市で1・2回目接種後、本市へ転入した人は、接種券の発行のために届出が必要です。詳しくは、綾部市新型コロナワクチン接種コールセンターへお問い合わせください。

※本市で1・2回目接種後、他市へ転出した人は転出先へお問い合わせください。

接種券発送時期

2回目の接種完了後、原則8か月を迎える前月から当月までを目安に順次発送



教えて! **新型コロナワクチン**

このコーナーでは、新型コロナワクチンに関する情報をお知らせします。

わがやの写真館



(写真右から) 村嶋唯緒ちゃん、村嶋夕渚ちゃん、横山治憲ちゃん(上原町)とそのお友達
「トリック オア トリート!」ハロウィーンに合わせ仮装しました。お菓子をもらってにっこり。

わがやの写真館に掲載する写真を募集しています。お子さんや家族の記念などに掲載しませんか。詳細は市ホームページをご覧ください。



<問い合わせ> 秘書広報課 ☎(42)4205

今月の手話

クリスマス



両手人差し指を交差して斜め下に少し引く(クリスマス「X」を表す)

サンタクロース



プレゼントが入った袋を担いでいるイメージ

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部



接種方法

集団接種	令和4年3月中旬開始予定 日程：土曜日午後、日曜日午前・午後 場所：市民センター(あやべ・日東精工アリーナ、西町三丁目)
個別接種	各医療機関が定める日時
巡回接種等	高齢者施設等は巡回接種 令和4年2月開始予定

予約方法

医療従事者や高齢者施設等入所者・従事者以外の方は、手元に接種券が届いてから、ウェブが綾部市新型コロナワクチン接種コールセンターに電話等で予約してください。※各医療機関では予約を受け付けていません。



今回送付する接種券は、予診票と一体型です。ミシン目を切り取らずに、接種会場にお持ちください。



問い合わせ・予約

同コールセンター

平日午前8時45分～午後5時15分
☎(42)0020 📠(42)5488

※12月29日(水)～令和4年1月3日(月)は休みです

※12月8日現在の情報です。国の方針によっては、変更となる場合があります。